

図書情報館ICT活用事業 (利用者用パソコンデータベース)



安城市アンフォーレ課



ともに育み、未来をつくる しあわせ共創都市 **安城**

1. 事業概要

- データベースとは、「専門的で最新の情報を簡単に得ることができる検索サービス」のことです。
 - 図書館では、3階「データベースパソコンコーナー」にあるデータベースパソコンから新聞、雑誌・論文、法情報や市場情報などが検索できます。
 - 17種類のコンテンツから研究やレポート作成などに役立つ様々な情報を提供しています。
- ※「データベースパソコンコーナー」の利用には図書館利用者カードが必要です。



2. 導入の目的

- 図書館運営の基本理念

**市民のライフステージをサポートする
「知の情報拠点」を目指して**

- 図書情報館は、データベースや電子書籍を含めた、幅広い資料による情報提供を利用者に行うハイブリッド型図書館です。
- 基本理念を踏まえ、図書館にある全ての資料は、利用者の研究やレポート作成などに役立てていただくために、収集・整理・保存しています。



3. 実施状況

(1) 利用状況等

	R4	R5	R6
データベースの種類	15種類	16種類	17種類
データベースの利用状況	303件	323件	227件
PRイベント	1回	2回	1回
PR方法	広報、市公式LINE、PRチラシ設置、図書情報館内サイネージ（電光掲示板）等		



3. 実施状況

(2)PRイベント詳細①

- ・今年度、大学教授による「メディア・リテラシー講座」を開催しました。
- ・講座のなかで、情報を裏付ける根拠として、館内のデータベースを紹介しました。

それ

本当ですか?

メディア・リテラシー講座
「ネットで見たこと、信じて大丈夫?」
「正しい情報はどこで確認したらいいの?」

ウソとホントを見極める力、
図書館で手に入れよう!

開催日
令和7年8月17日(日)
令和7年8月24日(日)

申込日
令和7年7月 7日(月)

詳細は画像を
タッチ!



3. 実施状況

(2)PRイベント詳細②

- ・令和5年度に市場情報調査に関するデータベースの講座を行いました。
- ・この講座のなかでは、図書館におけるビジネス支援サービスの利点(ネットにない専門書籍やデータベースが無料で利用可能など)についても説明しました。

新規出店に
最適のエリアは？

お店周辺の
ニーズを
知りたい！

あなたのビジネスを支えます！

データベース ミーナ
MieNa
を使ってみよう！

「商圏特性を詳しく知りたい」
「現状を検証・分析してビジネスに役立てたい」
そんなあなたにぴったりの無料データベース、
ご紹介します！

競合店より
有利な
立地は？

モデルハウス
この先100m

効果的に
宣伝したい！

開催日
場所

2023.11月5日 13:30～15:00
アンフォーレ本館 3階健康支援室・講座室

講師

主任研究員 青山 武夫 氏 (株式会社日本統計センター)

市場評価ナビ MieNa とは？

指定した地域(商圏)について、市区町村・町丁(半径500m圏～5km圏)の各レベルで居住者特性、消費購買力、将来人口等の地域特性がわかるデータベースです。指定した地域の商圏分析レポートを印刷して持ち帰ることができます(白黒1枚10円)。

対象・定員

一般(中学生以上)
先着 15 名

お申込み

2023年10月11日(水) 9:00より申込み開始。
電話にて ①氏名 ②図書館利用者カードの番号 を
お知らせください。 ※応募までに利用者カードが必要です。

アンフォーレ

安城市アンフォーレ課 図書情報係
〒446-0032 安城市御幸本町 504 番地 1
<https://www.library.city.anjo.aichi.jp/>

電話 0566-76-6111
FAX 0566-77-6066
メール tosyoy@city.anjo.lg.jp



ともに育み、未来をつくる しあわせ共創都市 **安城**

3. 実施状況

(3)PR方法詳細

- ・データベース全体のチラシに加え、利用が多い新聞を中心にPRしたチラシを作成し、館内のサイネージに掲載しました。
- ・紙の新聞が置いてある図書館4階にも掲示しています。

無料でご覧いただけます

過去 から **現在** まで
新聞記事は**3階**へ

調べものや研究に
安城市図書館「データベース」を
ぜひ活用ください

データベース名	データベース概要
中日新聞・東京新聞記事データベース	中日新聞社が発行する「中日新聞朝刊」、「東京新聞朝刊」それぞれの最終版の主要記事を蓄積し、毎日記事が追加されます。
朝日新聞クロスサーチフォーライブラリー	朝日新聞社提供の朝日新聞創刊号から最新号、週刊朝日・AERA、人物データベース、歴史写真、アサヒグラフ、現代用語事典など。
日経テレコン21	日本経済新聞社提供の、日経紙以外に世界各地の新聞、経済誌などを収録したデータベース。
毎衆	1872(明治5)年創刊からの毎日新聞記事を検索できます。

※各データベースによって収録期間が異なります。

安城市図書館の利用者カードで
3階データベースパソコンコーナーで閲覧できます。
印刷も受け付けます(有料)。
3階カウンターでお申し付けください。



安城市アンフォーレ課 図書館係
〒446-0032 安城市御幸本町 504 番地 1
<https://www.library.city.anjo.aichi.jp/>

電話 0566-76-6111
FAX 0566-77-6066
メール tosyo@city.anjo.lg.jp



ともに育み、未来をつくる しあわせ共創都市 **安城**

データベース実演

新聞記事の検索ができます!

中日新聞
東京新聞

記事データベース



市場情報評価ナビ ミーナ



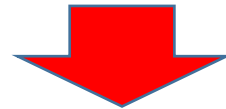
ともに育み、未来をつくる しあわせ共創都市 **安城**

4. 課題

- ・令和6年度に実施した「eモニターアンケート」において、以下の結果がでました。

①「(データベースを)知っているし利用したいが、使い方が分からない」 7%(41件)

②「(データベースを)知らなかったが、今後は利用してみたいと思う」 39%(222件)



上記のことから、**データベースの存在及び活用方法の周知**が足りていないと認識しています。



5. 論点

- データベースの有効性については、直近のイベントで回収したアンケートの設問「今後、図書館のデータベースを活用したいと思いますか？」において、

①どちらともいえない 8%(1件)

②やや思う 58%(7件)

③強く思う 33%(4件)

上記の結果となっており、一度利用することで、ある程度の有効性は伝えることができていると判断できます。



5. 論点

- アンケートやPRイベントでの手応えからデータベースが利用者の調査研究活動に対して、有効であり、**図書館として必要なサービスであることは間違いないと思われます。**



- そこで、
 - ① 図書情報館にデータベースがあること
 - ② データベースの活用方法

上記2点についての対策(コンテンツの精査も含めて)を今回の外部評価の論点と考えています。



6. 活動指標及び成果指標

(1)活動指標

	R6	R7	R8
PRイベント の開催	1回以上	1回以上	1回以上
利用できる データベース の種類	17種類	17種類	17種類



6. 活動指標及び成果指標

(2) 成果指標

- ・目指す姿：データベースを利用者の研究やレポート作成などに役立てていただくこと

	R6	R7	R8
データベース 利用回数	227件 (1日平均 0.77件)	1日平均 1件以上	1日平均 1件以上

